

加山興業株式会社

SDGsの取組

取組・活動内容	<p>「緑あふれる」=豊かな自然環境、「クリーンな」=廃棄物のない、自然エネルギーの利用、「日常」=ありふれた毎日こそが幸せであり、地球に暮らす全ての生き物が共存共栄し、幸せに暮らすことができる世界の実現をあるべき姿捉えています。</p> <p>加山興業株式会社では「お客様」「お取引先」、「地域の方々」、「社会」、「地球環境」「一緒に働く仲間」をステークホルダーと捉え、それぞれのステークホルダーの期待に真摯に向き合い続ける方針とし、戦略的重要課題を策定しました。</p> <p>その結果、「資源循環」、「低炭素」、「地球共生」、「自然共生」、「労働環境改善」、「コンプライアンス遵守」の各分野を統合的に取り組み、未来に渡ってこれらの取り組みを強化し、あるべき姿に向かって邁進しています。</p>			
		目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済	3、8	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者及び社員教育の拡充 ・スタンバイミープロジェクト ・残業削減プロジェクト 	<p>能力啓発に資する研修や職能系資格及びセミナーを受けた回数 101回(2020年)→120回(2030年)</p> <p>有給取得率 61.9% (2021年) ⇒70% (2030年)</p> <p>月末週60時間以上働いている人の割合 5.69% (2021年) ⇒5%以下 (2030年)</p>
	社会	4、12	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGs普及プロジェクト ・kayamaとともに100年先も続く未来を一緒に考えるプロジェクト ・よりよい未来に挑戦する人を応援するプロジェクト 	<p>弊社がSDGsに関連する普及啓発活動を実施した件数・参加された人数 23件、424名 (2020) →累計300件、累計5,500名以上 (2030)</p> <p>自社の環境教育を受講した授業数 15件、450人 (2020) →累計200件、累計6,000名以上(2030年)</p> <p>研修やインターンシップで受け入れた件数 1件 (2020)→累計30件 (2030)</p>
環境	7、11、12、13	<ul style="list-style-type: none"> ・人・環境を廃棄物から守る適正処理推進 ・地球にやさしい選択 ・RE (再エネ) 100の挑戦 	<p>廃棄物の入荷量 47,979t(2020年)→92,055t(2030年)</p> <p>二酸化炭素排出量の削減(スコープ1、2) 19,434t(2018年)→9,363t(2030年)</p> <p>再エネ率 80%(2019年)→100%(2025年)</p>	